



# ボランティアネットワーク あさきた

2023年3月  
-129号-

発行・編集 広島市安佐北区社会福祉協議会・安佐北区ボランティアセンター  
〒731-0221 広島市安佐北区可部三丁目 19-22 安佐北区総合福祉センター4階  
TEL 814-0811 FAX 814-1895  
E-mail kita@shakyohiroshima-city.or.jp



## 安佐北区ボランティアグループ 活動報告



**特定非営利活動法人 My Life**

**学生たちと活動しました！**



令和4年11月20日(日)、畑仕事を通して、障害のある子どもやその家族と地域住民が交流を生かす居場所作りをしている「特定非営利活動法人 My Life」が、広島市在住の学生たちと、狩留家地区にある畑で玉ねぎやにんにく、そら豆の苗植えや畑の手入れ作業を行いました。

初対面の学生同士も和気あいあいとした雰囲気、協力しながら作業をしていました。また、狩留家地区の住民から苗の植え方を教わり、世代を超えた交流も楽しんでいました。

今回は、障害のある子どもやその家族の参加はなく、コロナ禍のため、以前のように全員揃っての活動は難しい状況でしたが、今年こそは多くの参加者が畑仕事を通して交流できることを願っています。本会は今後のご活躍を応援します！

# ボランティアグループ連絡会交流会 開催報告



昨年に引き続き、今年度も安佐北ボランティアフェスタが中止となりましたが、ボランティアフェスタの開催予定日であった令和4年10月15日(土)に、安佐北区ボランティアグループ連絡会に所属するボランティアグループ同士の「交流会」を人数制限を行いながら、安佐北区総合福祉センターで開催しました。

当日は、各グループが5分程度の活動紹介を行い、グループ発足時から今までの歴史や活動内容、活動中に工夫していることなどを発表して親睦を深めました。普段関わることの少ないグループ同士が交流することができ、とても盛り上がる交流会となりました。

参加者からは、「他グループの活動を知るよい機会になった。」「どのグループも素晴らしい活動をされていることが分かった。」「自分たちも頑張ろうと思った。」など、さまざまなお声をいただきました。

後日、「他グループの役に立ちたい」と支援を希望する声もあり、グループ同士がつながるきっかけにもなりました。

↓ 座席は、コロナ対策でスクール形式でした！

ボランティアグループ連絡会舩岡副代表から挨拶 ↓



↑ 発表の様子

↑ 最後にジャンケン大会をしました👊👏👏

# 受賞おめでとうございます

今年度も区内でご活躍中の多くのボランティアグループが受賞されました。  
心よりお祝い申し上げます。



## ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰

\* 手話サークル高陽

## 広島市長表彰 社会福祉事業の奉仕者及び奉仕団体

\* 明るい社会づくり運動高陽協議会

\* 特定非営利活動法人 My Life

\* 若者活動サポートセンターあおぞら

令和4年12月21日(水)、令和4年度広島市社会福祉大会にて表彰式が行われ、安佐北区ボランティアセンター登録グループからは、明るい社会づくり運動高陽協議会が出席し、広島市長表彰を受賞されました。

受賞されたグループの皆様、本当におめでとうございます。  
ますますのご活躍を祈念いたします。



## ボランティア活動の心得

再確認しましょう！

ボランティア活動の上で大切なポイント。それがボランティア活動の4原則です。

### ①自分からすすんで行動する——「自主性・主体性」

ボランティア活動は、自分自身の考えによって始める活動であって、だれかに強制されたり、また、義務として行わせる活動ではありません。どんな小さなきっかけでも、自分自身の「やってみよう」という気持ちを大切にすることから、ボランティア活動がはじまります。

### ②ともに支え合い、学び合う——「社会性・連帯性」

わたしたちの社会にはさまざま課題が存在します。こうした課題を発見し、改善していくためには一人ひとりが考えることと、多くの人びとと協力しながら力を合わせて行動することが大切です。

### ③見返りを求めない——「無償性・無給性」

ボランティア活動は、活動目的の達成によって、出会いや発見、感動、そしてよろこびといった精神的な報酬を得る活動であり、個人的な利益や報酬を第一の目的にした活動ではありません。

(ただし、交通費や食費、材料費などの実費弁償については無償の範囲としています)

### ④よりよい社会をつくる——「創造性・開拓性・先駆性」

ボランティア活動では、従来の考え方にとらわれることなく、自由な発想やアイデアを大切にしながら、方法やしぐみを考え、創り出していくことが大切です。

※東京ボランティア・市民活動センターホームページより引用

## 令和4年度要約筆記ボランティア入門講座を開催しました



令和4年11月24日(木)、12月1日(木)、8日(木)の3日間、安佐北区総合福祉センターにて「令和4年度要約筆記ボランティア入門講座」を開催しました。

安佐北区ボランティアセンター登録グループの「NPO 法人広島市要約筆記サークルおりづる安佐北支部」が、要約筆記についての説明や聞こえの不自由な方の体験談、要約筆記の寸劇を行い、要約筆記ボランティアや聞こえの不自由な方についての理解を深める講座となりました。

講座を終えた受講者からは、「難聴にも程度の差があることを知れた。」「話し手の内容をつかみ、それを文字で伝えるのは難しいが、練習すれば私もできそうな気になった。」「大変勉強になり、楽しく学べた」「もっとたくさんの人に要約筆記を知ってもらいたい。」とのお声をいただき、おりづるの入会を希望される方や時間が出来た時に活動してみたいという方もおられました。

要約筆記ボランティアにご興味のある方は、是非おりづるの活動見学にお越しください。

NPO 法人広島市要約筆記サークルおりづる安佐北支部について…

毎月第1・第3木曜日の10:00~12:00に安佐北区総合福祉センターにて、要約筆記の活動や要約筆記を通じて中途失聴者や難聴者との交流を図っています。

## ボランティア活動保険 更新時期のお知らせ



令和4年度ボランティア活動保険の補償期間は、令和5年3月31日をもって終了します。令和5年度ボランティア活動保険の受付を開始しましたので、加入をご希望の方は、安佐北区ボランティアセンターまでお越しください。

※令和5年度のボランティア活動保険に改定はありません。

基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
350円	500円	550円

※3月末までに契約手続きが完了し、前年度から継続して契約された場合は初日から補償します。

「ボランティアネットワークあさきた」についてのご意見・ご感想は広島市安佐北区社会福祉協議会（TEL：814-0811）までお気軽にご連絡ください。